

ふ・パ・ル・ろ・ね 図書館だより

No.160
~ Since 2000 ~

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
shirone.cl@city.niigata.lg.jp
平成25年9月発行

くらしのなかに図書館を



鈴木まもる氏の講演会が決定！！

講演テーマ「絵本と鳥の巣の不思議—

鳥の巣が教えてくれること」



平成25年10月13日(日)

会場：白根学習館ラスペックホール
時間：午後2時から午後3時30分
(午後1時30分開場)

参加費：無料

定員：先着200名(3歳以上)

申込先：新潟市役所コールセンター

Tel 025-243-4894

(午前8時から午後9時まで受付)

受付開始：9月11日(水)午前8時から

当日は、本の販売と講演終了後にサイン会を予定しています。

鈴木まもる氏 プロフィール

1952年東京に生まれる。

東京藝術大学美術学部工芸科中退。

1986年より伊豆半島在住。

画家・絵本作家・鳥の巣研究家。

絵本・童話の挿絵など児童図書の絵を
おもに描いている。



☆本物の鳥の巣が見られるよ。

小学生以下のお子さんは、優先で前の席に座れます。講演終了後、

「鳥の巣づくり」のワークショップもあるよ。

夏休み事業報告

図書館員になってみる日

8月3日(土)午前の部、午後の部とも
一生懸命仕事をしてくれました。図書館
を今までより身近に感じてもらえたら嬉
しいです。



こわ〜いおはなし大会



8月17日(土)に開催した「こわ〜いお
はなし大会」。今年は全4回とも会場の
“おはなしのへや”がいっぱいになる程
たくさんの方からご参加いただきました！

たくさんのご参加ありがとうございました



月の読書会

8月18日(日)
参加者 4名

今月のテーマ

「暑さを忘れるくらい熱中する本」

NO.154

今年も暑い夏になりました。汗が流れるのもかまわず、読みふけてしまった本はありませんか…?

◆『そして誰もいなくなった』◆

A. クリスティ/著 (早川書房)

熱中するというとミステリーが浮かぶ。なかでも、クリスティは最高。

◆『巨匠とマルガリータ』◆

ブルガーコフ/著 池澤夏樹/訳

面白い。かなり長編だが、結末の展開がよく、ぜひ読んでほしい。現実と空想、作者の創り上げた世界に引き込まれてしまう。

◆『東京セブンローズ』◆

井上ひさし/著 (文藝春秋)

先月紹介された『幻の女』の様に読者を楽しませる展開がある。

庶民の暮らしが細かく綴られ、歴史的にもおもしろい。井上文学の最高傑作。

昭和20年から戦後数年間の出来事を綴った日記から、日本語を救った女たちの物語が明かされる。占領軍による、日本のローマ字化の顛末は・・・。

◆『みんなの家出』◆

藤田のぼる/作 (福音館書店)

夏休みの読書感想文のため図書館で手にとった本「どっちが家出？」から始まる物語。

夏、読書感想文、図書館。

この時期には、ピッタリの本。

物語の構成、テーマもおもしろい。

◆『日本人のためのイスラム原論』◆

小室直樹/著 (集英社インターナショナル)

イスラムに限らずとても分かりやすく、おもしろい本だと思う。

◆『永井荷風』◆

礎田光一/著 (講談社)

荷風の生き方を作者の観点から書いている。評伝文学としておすすめの作品。著者の美学もまたすごい。

◆『ルポ貧困大国アメリカ』◆

◆『ルポ貧困大国アメリカⅡ』◆

◆『(株)貧困大国アメリカ』◆

堤 未果/著 (岩波書店)

アメリカという国の本質を理解、もっと知りたいという関心から手にした本。

実際にアメリカへ行き各所まわって自分の目でも確認してきた。

◆『ざっそうの名前』◆

長尾 玲子/作 (福音館書店)

刺繍された雑草を描いた楽しい絵本。

暑い夏もすばらしい刺繍や雑草を眺めていると涼しく感じられそう。



次回の読書会



9月の読書テーマ「さあ秋だ！こんな本を読もう！！」

9月15日(日) 午後2時～

会場 白根学習館ルーム2

申し込みはいりません。気軽に本の話を楽しみましょう。おいしいお茶とお菓子をを用意してお待ちしています。

白根図書館友の会共催



読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。

図書館員がおすすめする
この1冊



平成お徒歩日記

宮部みゆき/著
新潮文庫

歴史小説などを読んでいて、登場人物の移動の距離感覚が分かりにくいな～と思ったことはありませんか？
一度でもそう思ったことがある方におすすめです。

赤穂浪士たちと同じように泉岳寺まで歩いてみたり、皇居を一周してみたり、市中引廻しのコースを歩いてみたり・・・
どれくらい時間がかかるのか想像ができますか？

歩きに自信がある方！東京へ遊びに行くついでに、この本を片手に江戸を歩いてみませんか？
(早川)

子どもたちといっしょに

表紙を見ただけで、食べたくなります。

材料を切るところからはじまって、ページをめくるにつれ、だんだんカレーができあがっていきます。野菜やカレーの質感がありありと感じられる確かな絵と、短くてわかりやすい言葉に引き込まれ、自分が作っているような気持ちになります。

カレーは万能選手。子どもも大人も、暑い時も、野外でも、作り置きもOK。今度カレーを作るときは、ぜひ、お子さんと一緒に。小さいお子さんも、ルーを割り入れたり、かき混ぜたり、コップのお水を用意したり、大いに満足することでしょう。

『サンドイッチ サンドイッチ』『おべんとう』『まるくておいしいよ』など、同じ著者の他の作品もおすすめです。
(村山)

親子で楽しめるえほん



カレーライス

小西英子/さく
こどものとも年少版
福音館書店

今月の展示架
9/5～10/1



『鈴木まもる氏の本』

絵本作家で鳥の巣研究家でもある鈴木まもるさんの手がけた本を紹介します。

10月に講演会も予定している鈴木さん。

本を読んでからお話を聞けば、いっそう楽しめますよ！

白根図書館10/3までの行事

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第一水曜日
9/6(金) 9/13(金) 9/20(金)
9/27(金) 10/2(水)

おはなしのじかん
毎週土曜日

絵本のよみかたり 14:10～
ストーリーテリング 14:30～

おはなしかご例会
第2、第4週土曜日
※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。
9/14(ルーム4・5) 10:00～
9/28(ルーム4・5) 10:00～

10月のブックスタートは3日(木)です。

9月15日(日)
読書会(ルーム2) 14:00～

8月の来館者数…… 19,209人

月潟図書館だより

2013年 9月

編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001



8月の行事報告



☆ 夏休みチャレンジ教室

夏休みチャレンジ教室「ゆらゆらモビールをつくろう！」が、8月4日（日）に行われました。切り抜いた色画用紙で星の飾りを作り、キラキラ光るシールを貼った後、針金にぶらさげれば完成です。ゆらゆらと風に揺れるモビールは夏にぴったり！ボランティアさんや保護者の方と一緒に、すてきな作品を作りました。



☆ えほんのへや「こわ〜いおはなし大会」

8月8日（木）、読み聞かせグループ「えほんのへや」の皆さんによる夏休み恒例のイベント、「こわ〜いおはなし大会」が開催されました。今年は、大人・子ども合わせて約90人の方からご参加いただきました。

図書館に入ると、通路ではほのかな明かりに照らされたおばけの絵がお出迎え。楽しいおばけの絵本からスタートでしたが、ロウソクの火だけどもして語るこわ〜いおはなしもありました。最後にみんなで歌をうたい、「おどるおばけ」工作キットのプレゼントをもらって終了となりました。



9月の企画展示 ご案内

一般向けテーマ：「敬老の日 読書のすすめ」

小・中学生向けテーマ：「『いのち』について考えてみよう」

月潟図書館 9月のカレンダー

休館日

開館時間

9月2日（月）、4日（水）、9日（月）、16日（月）、
17日（火）、23日（月）、24日（火）、30日（月）

火曜～金曜：午前10時～午後7時
土曜～日曜：午前10時～午後5時